第4回J-SUPPORT研究成果報告会

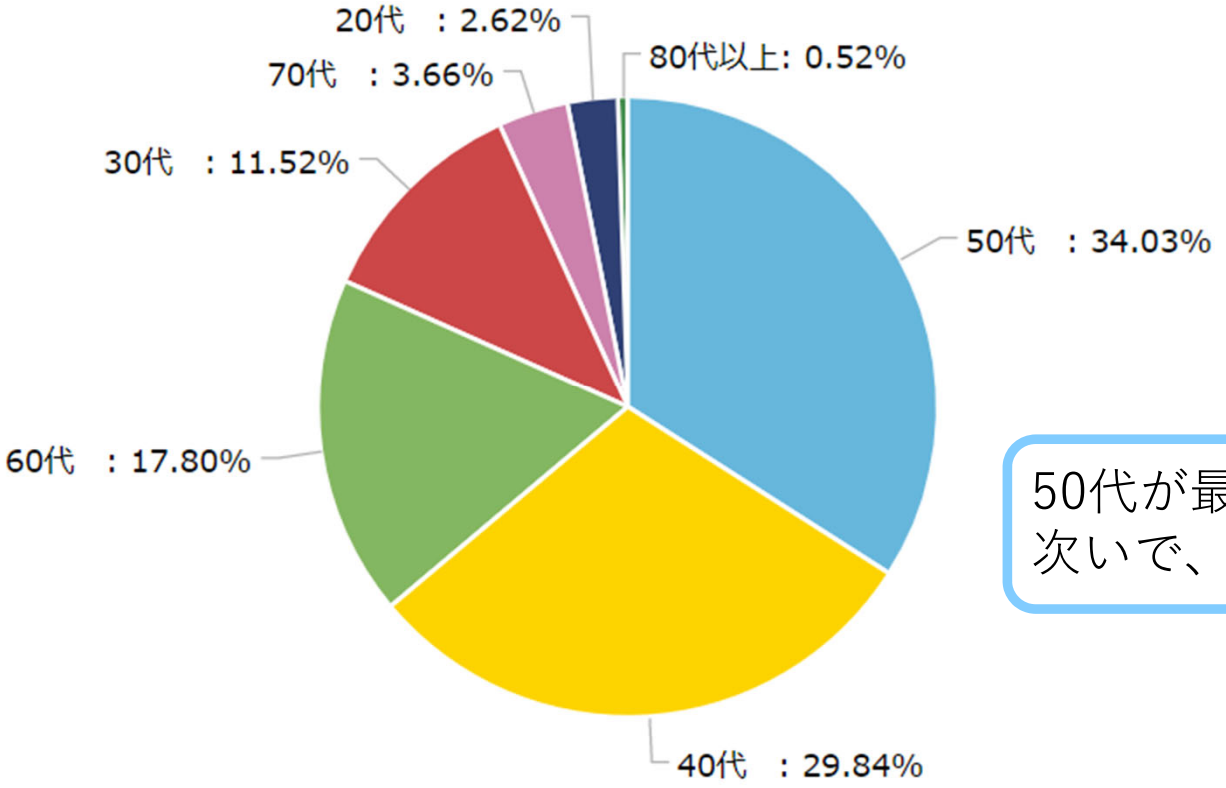
患者・市民とともにあゆむJ-SUPPORT
～支持・緩和・心のケア開発を目指して～

事前アンケート結果

実施期間：2022/9/16～2022/11/4

J-SUPPORT
Japan Supportive, Palliative and Psychosocial Oncology Group

1. あなたの年代を教えてください。

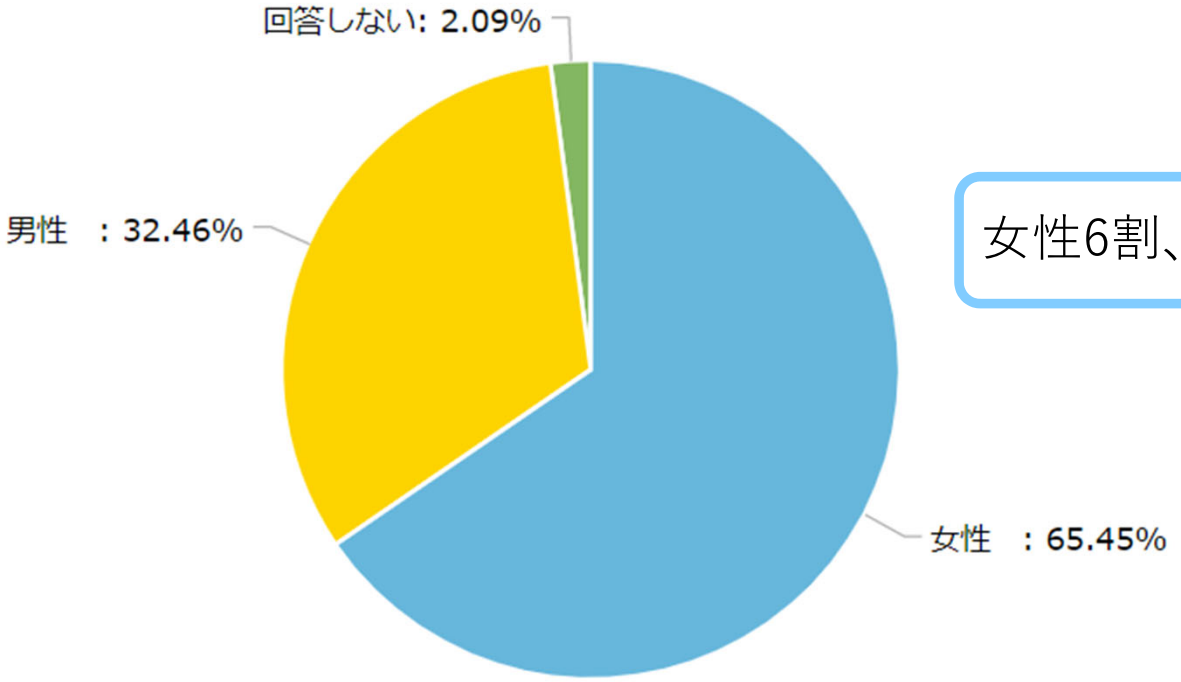


50代が最も多く
次いで、40代、60代

合計：191名

J-SUPPORT
Japan Supportive, Palliative and Psychosocial Oncology Group

2. あなたの性別を教えてください。

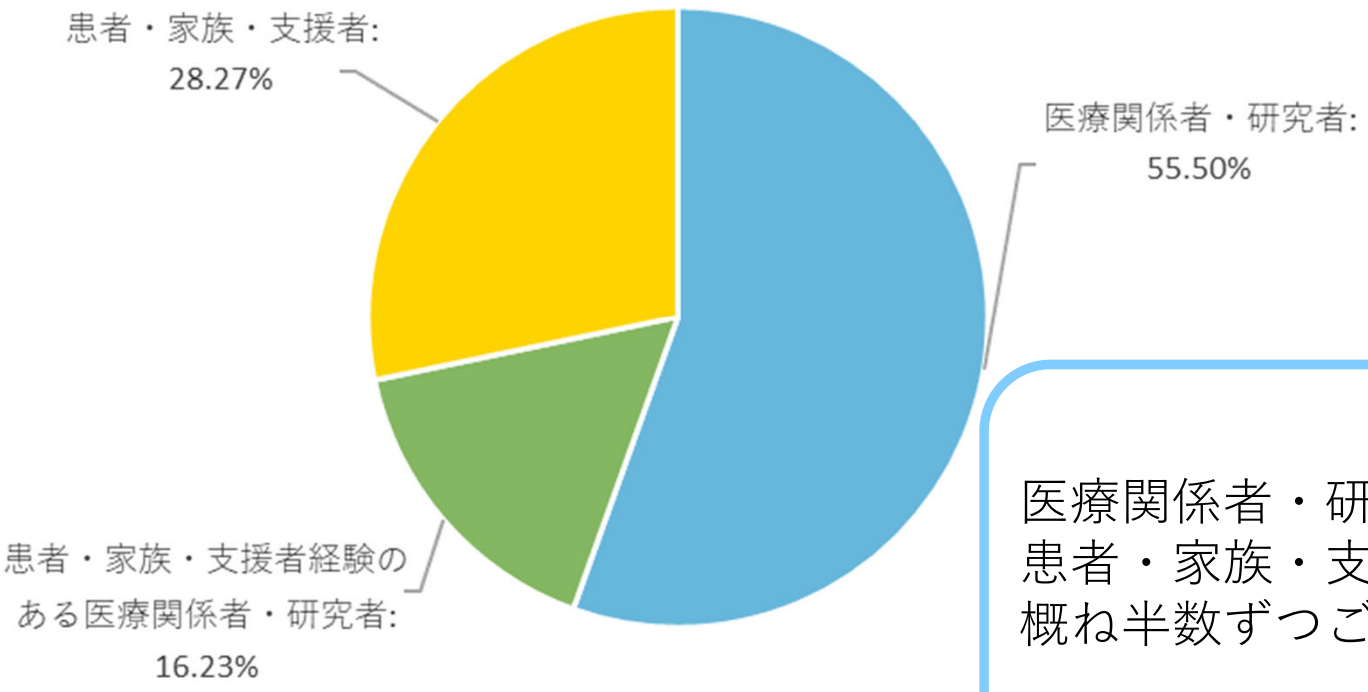


女性6割、男性4割

合計：191名

J-SUPPORT
Japan Supportive, Palliative and Psychosocial Oncology Group

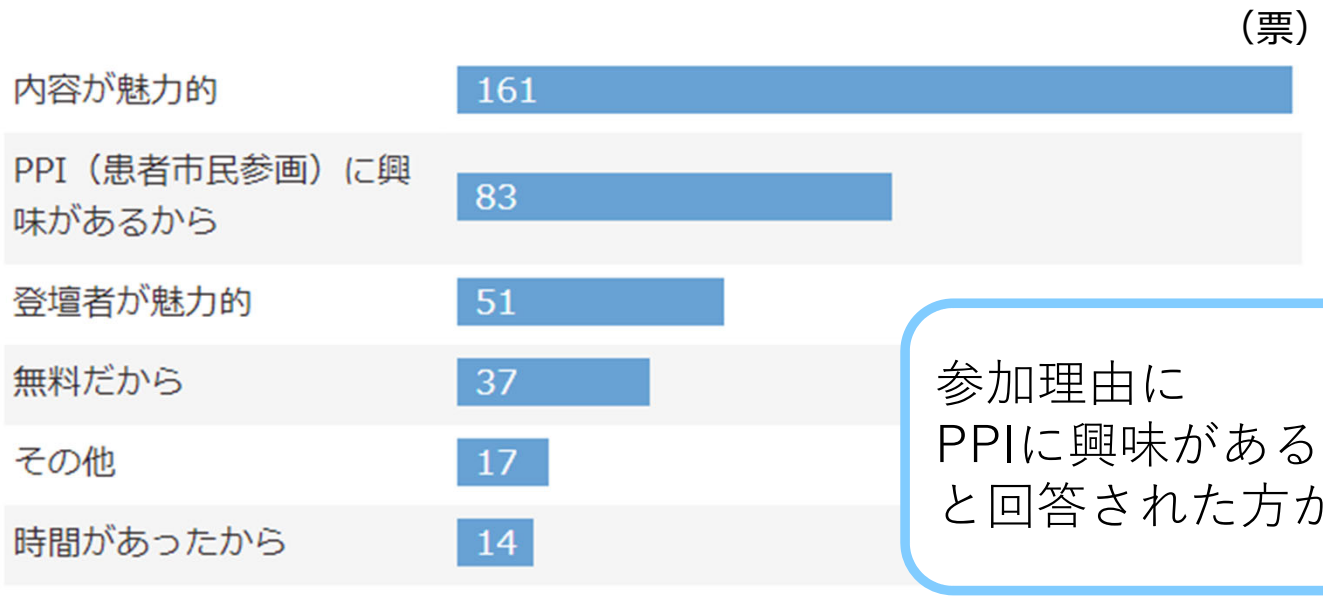
3. あなたのお立場を教えてください。（複数回答可）



医療関係者・研究者と、
患者・家族・支援者・経験者
概ね半数ずつご参加

J-SUPPORT
Japan Supportive, Palliative and Psychosocial Oncology Group

4. 本報告会に参加しようと思った理由は何ですか。（複数回答可）



参加理由に
PPIに興味があるから
と回答された方が4割以上

合計：191名

J-SUPPORT
Japan Supportive, Palliative and Psychosocial Oncology Group

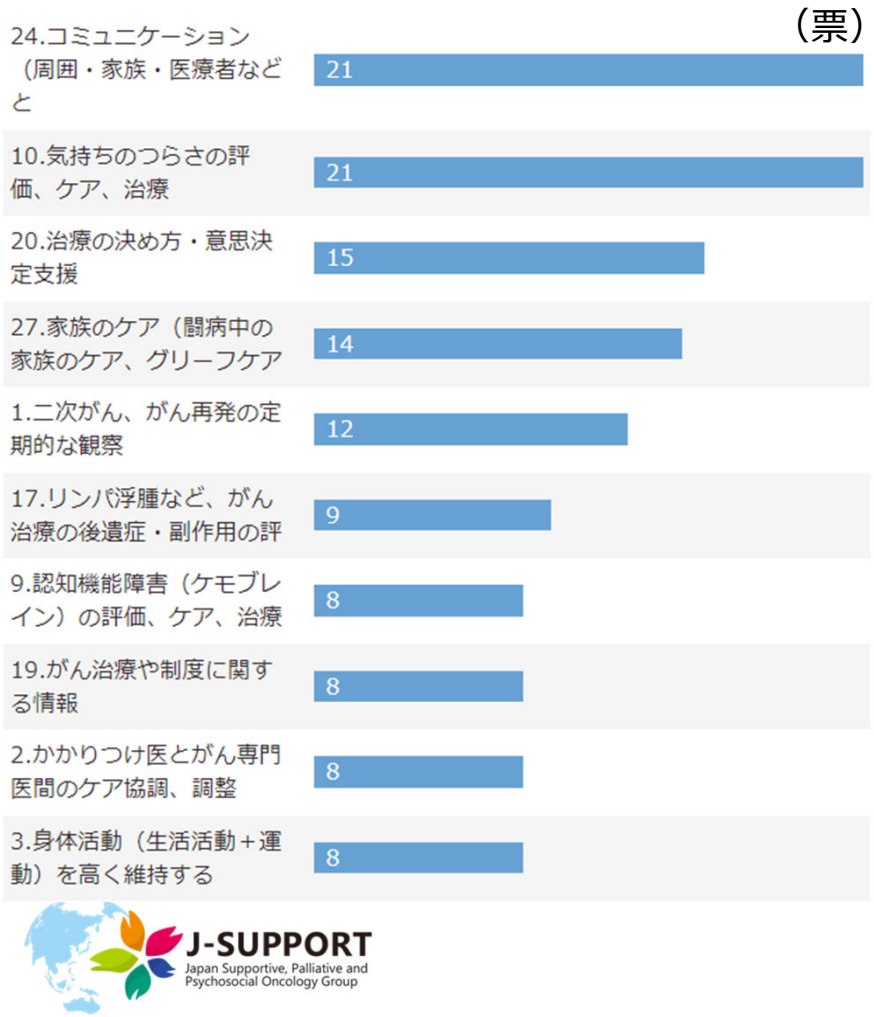
事前アンケート

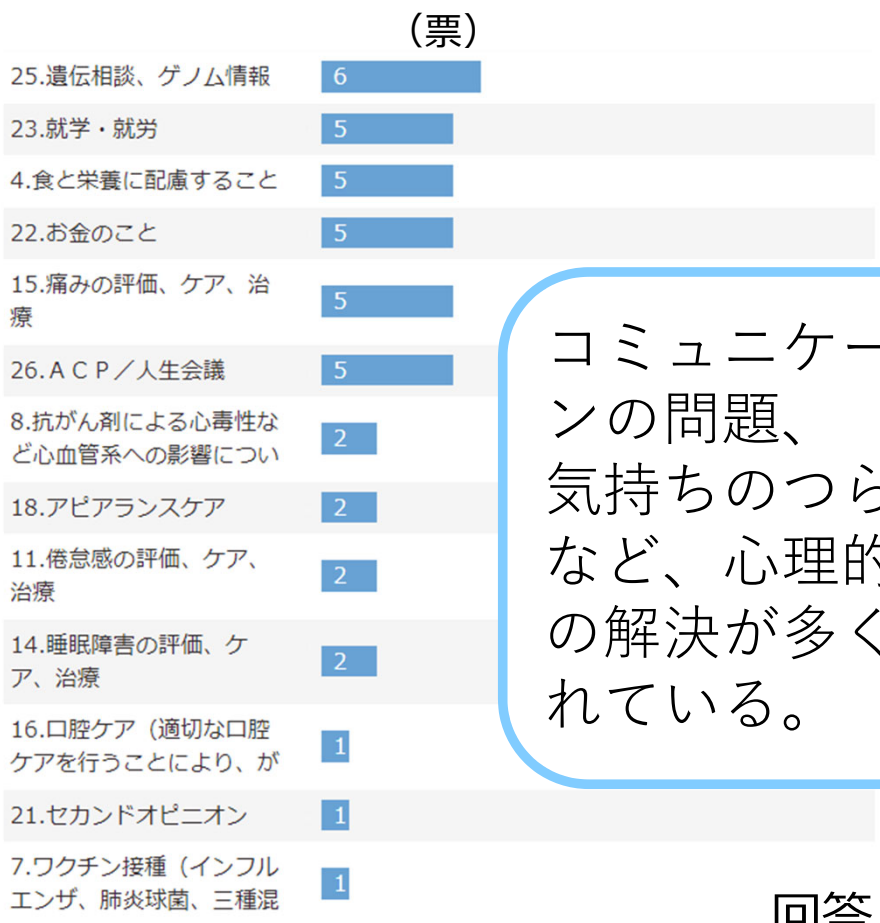
回答者：お立場に「患者・患者体験者」「患者家族/介護者」
「遺族」「支援者」いずれかを選択された方

回答率67%

J-SUPPORT
Japan Supportive, Palliative and Psychosocial Oncology Group

1.27個の課題の中で、あなたが最も解決が必要であると考える課題を3つ選んでください。



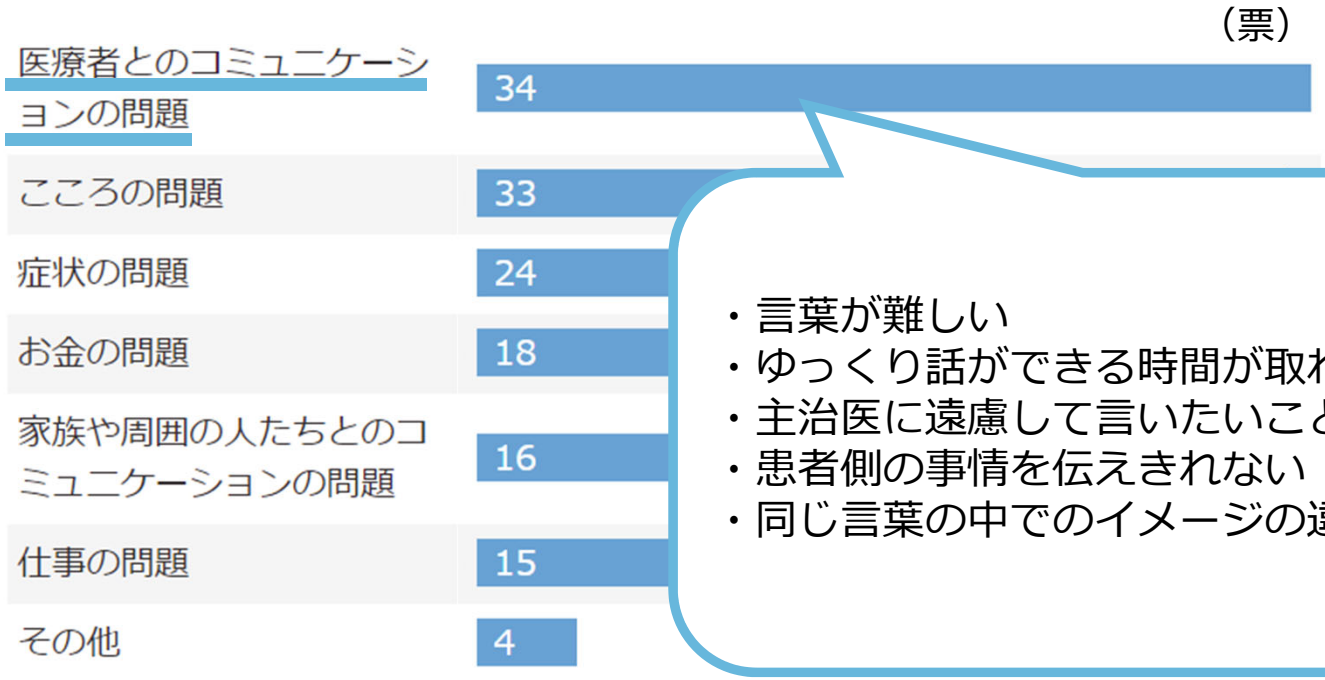


コミュニケーションの問題、
気持ちのつらさなど、心理的ケアの解決が多く望まれている。

回答：57名

J-SUPPORT
Japan Supportive, Palliative and Psychosocial Oncology Group

2. これまでの治療や療養を通して、研究等で解決してほしいことを教えてください。（複数回答可）

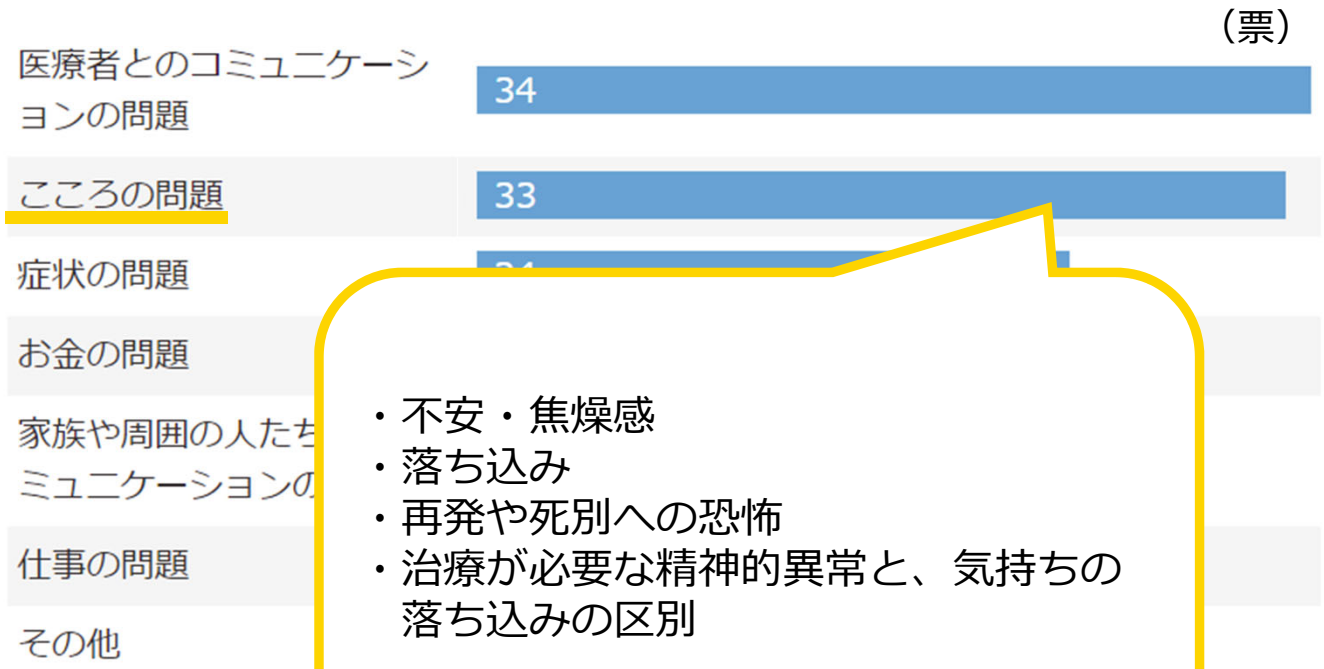


- 言葉が難しい
- ゆっくり話ができる時間が取れない
- 主治医に遠慮して言いたいことが言えない
- 患者側の事情を伝えきれない
- 同じ言葉の中でのイメージの違い

回答：57名

J-SUPPORT
Japan Supportive, Palliative and Psychosocial Oncology Group

2. これまでの治療や療養を通して、研究等で解決してほしいことを教えてください。（複数回答可）

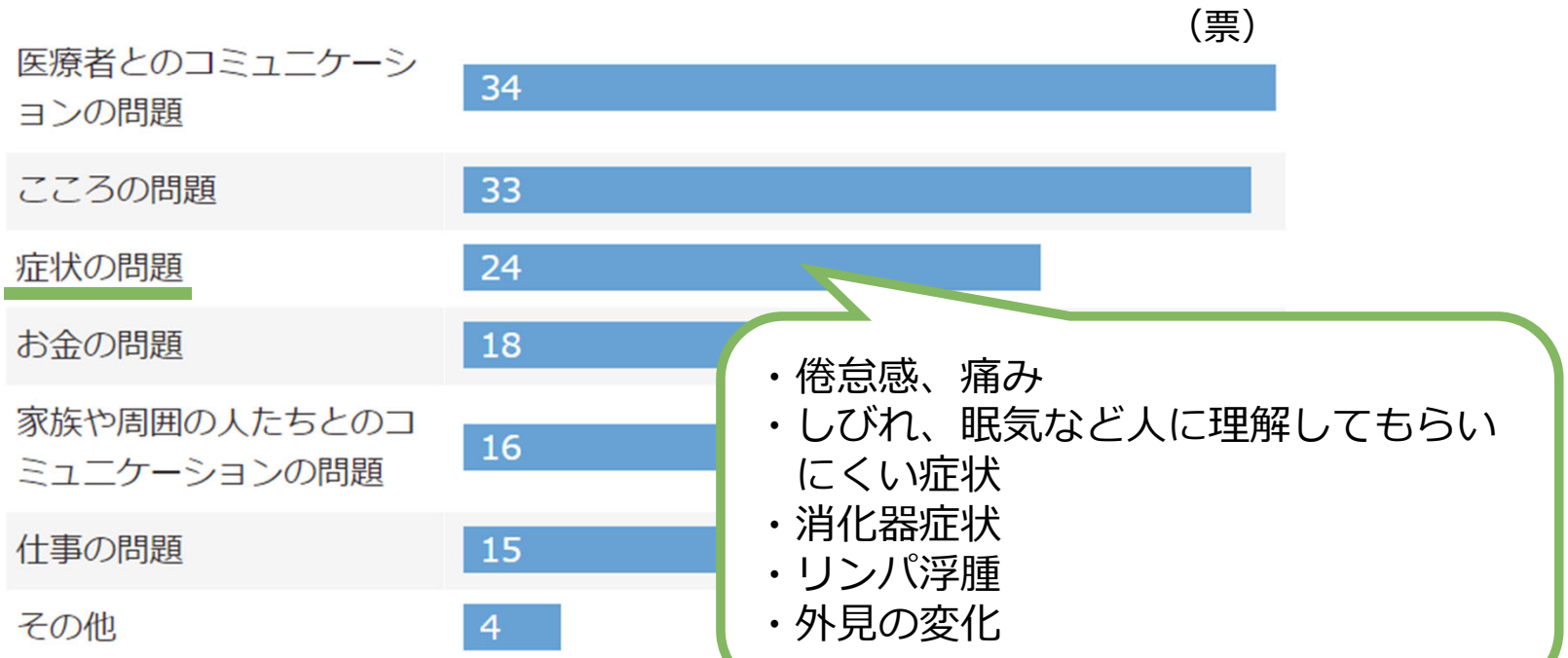


- 不安・焦燥感
- 落ち込み
- 再発や死別への恐怖
- 治療が必要な精神的異常と、気持ちの落ち込みの区別

回答：57名

J-SUPPORT
Japan Supportive, Palliative and Psychosocial Oncology Group

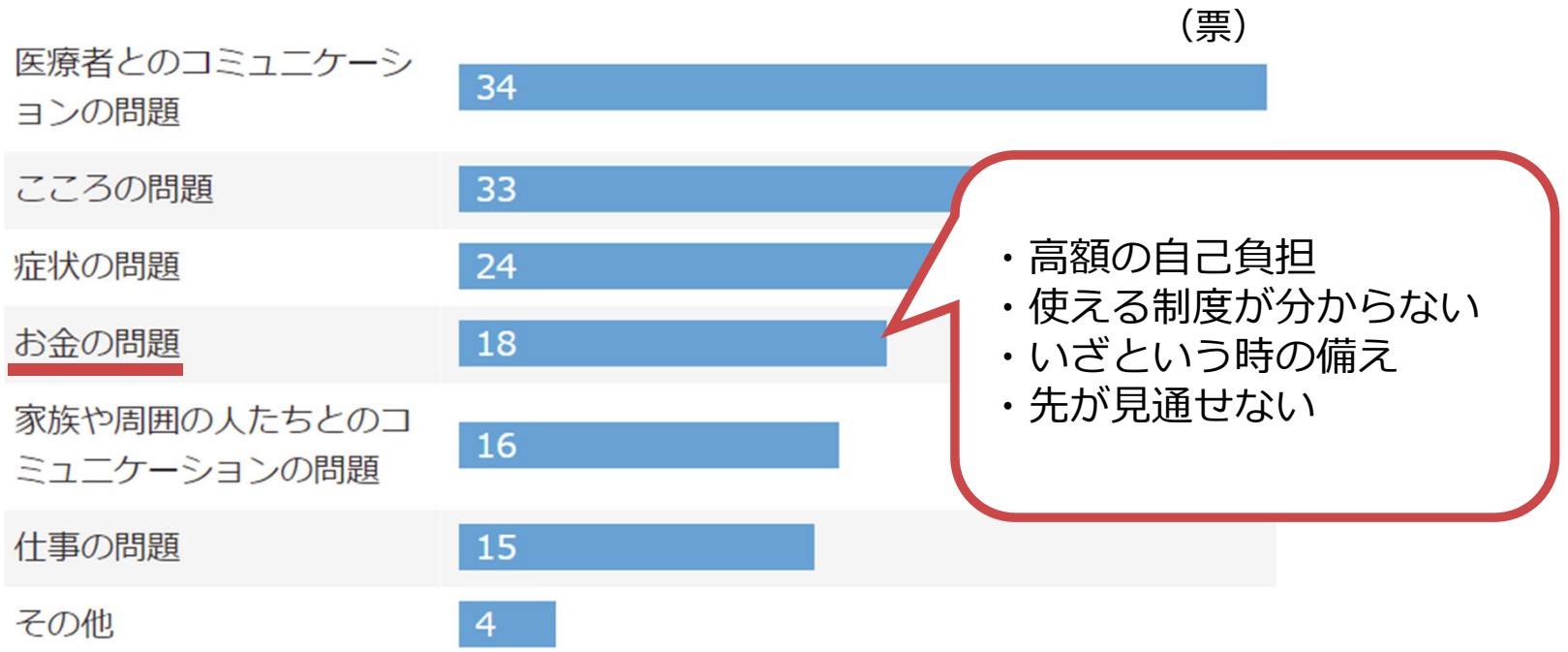
2. これまでの治療や療養を通して、研究等で解決してほしいことを教えてください。（複数回答可）



回答：57名

J-SUPPORT
Japan Supportive, Palliative and Psychosocial Oncology Group

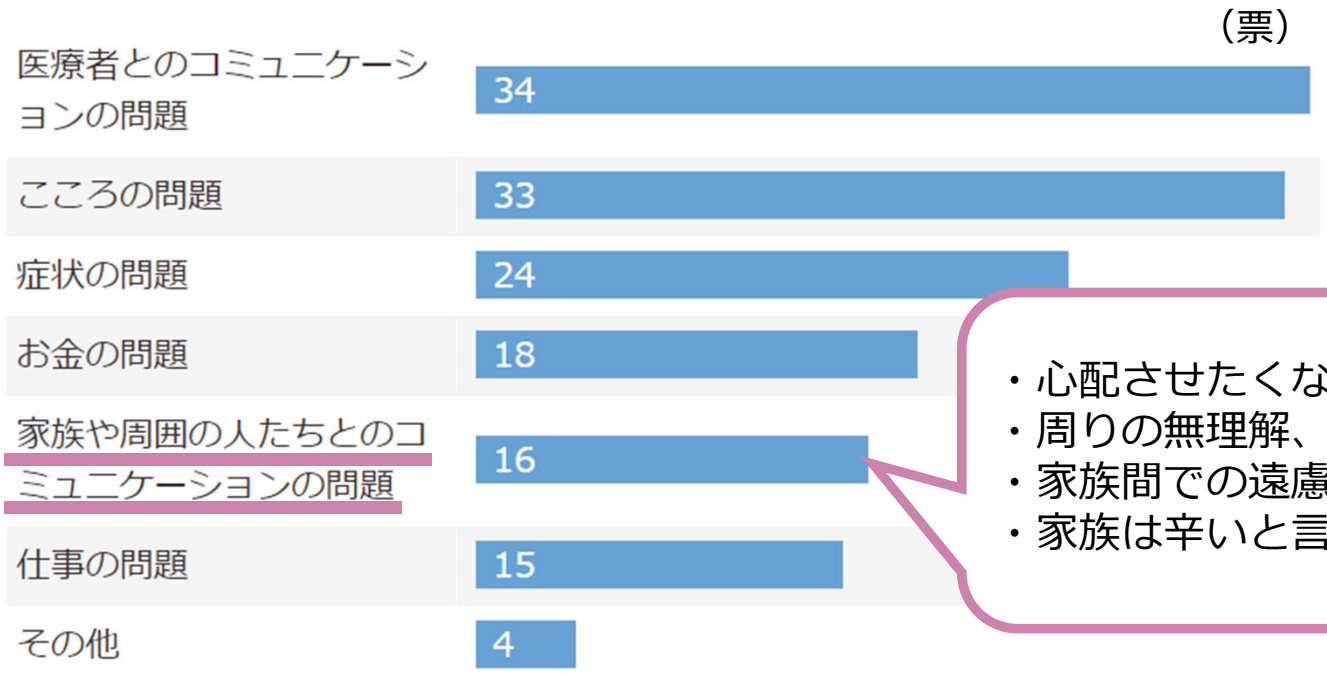
2. これまでの治療や療養を通して、研究等で解決してほしいことを教えてください。（複数回答可）



回答：57名

J-SUPPORT
Japan Supportive, Palliative and Psychosocial Oncology Group

2. これまでの治療や療養を通して、研究等で解決してほしいことを教えてください。（複数回答可）

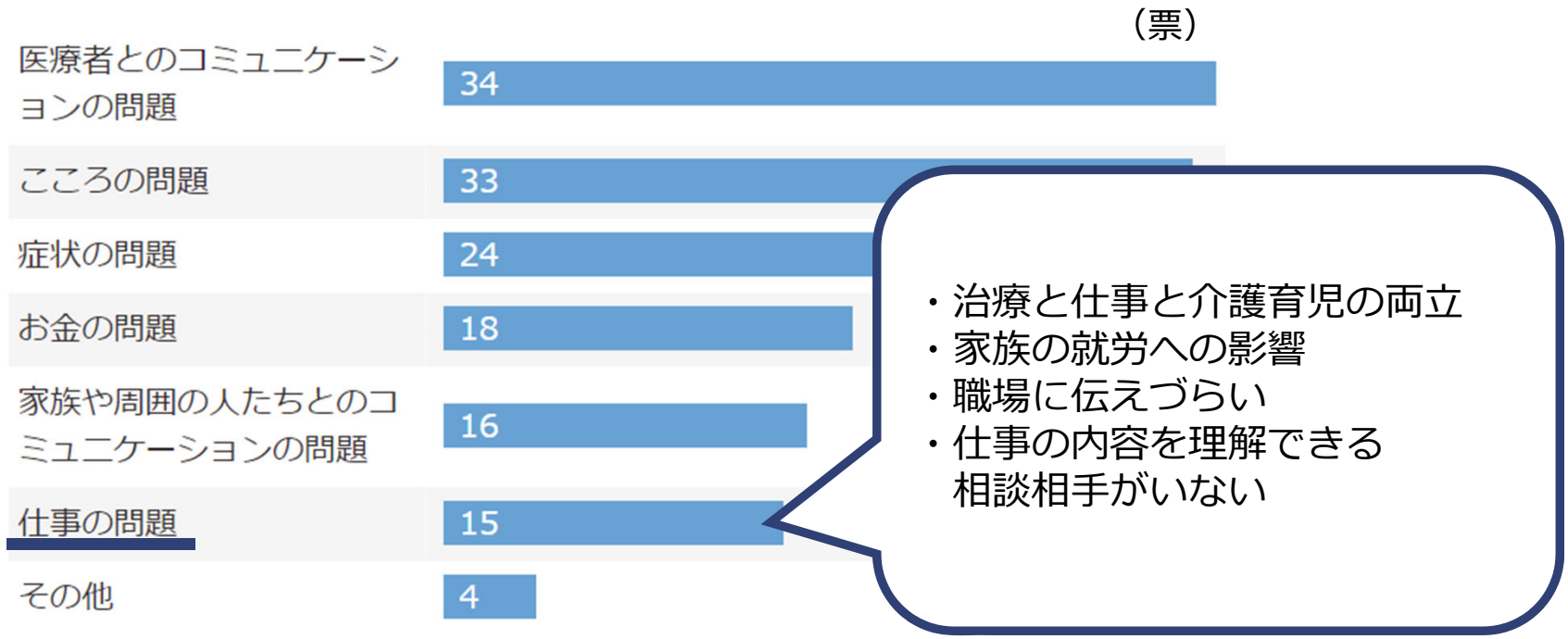


- 心配させたくないから話せない
- 周りの無理解、過度な同情
- 家族間での遠慮
- 家族は辛いと言えない

回答：57名

J-SUPPORT
Japan Supportive, Palliative and Psychosocial Oncology Group

2. これまでの治療や療養を通して、研究等で解決してほしいことを教えてください。（複数回答可）

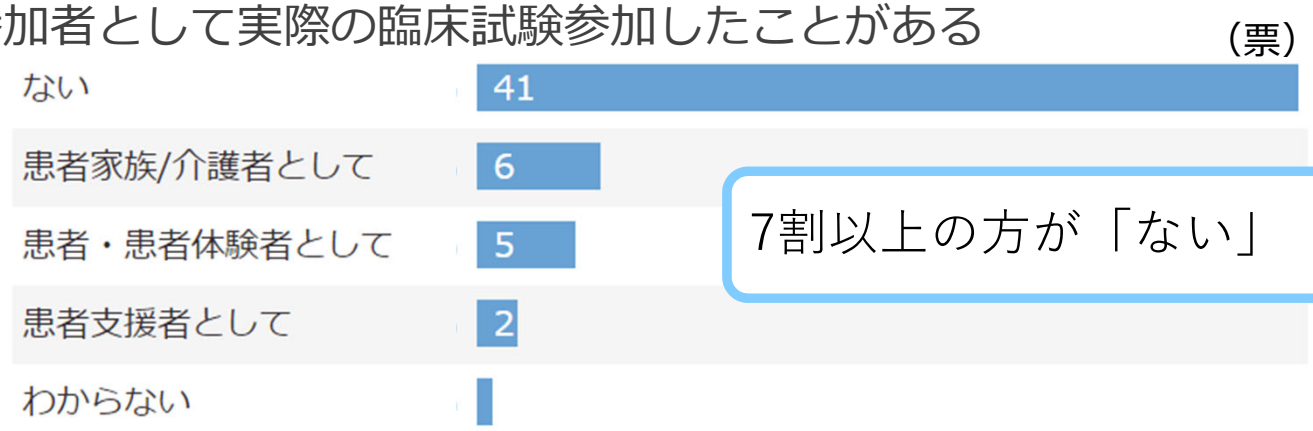


回答：57名

J-SUPPORT
Japan Supportive, Palliative and Psychosocial Oncology Group

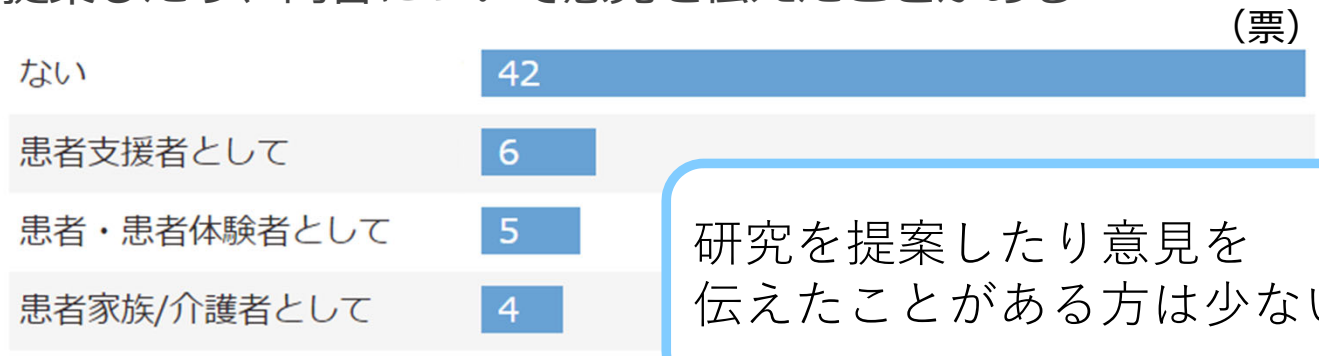
3.臨床研究・臨床試験に参加（協力）したことはありますか？ ある場合、参加（協力）されたお立場もご回答ください。 （複数回答可）

3-1.研究参加者として実際の臨床試験参加したことがある



7割以上の方が「ない」

3-2.研究を提案したり、内容について意見を伝えたことがある



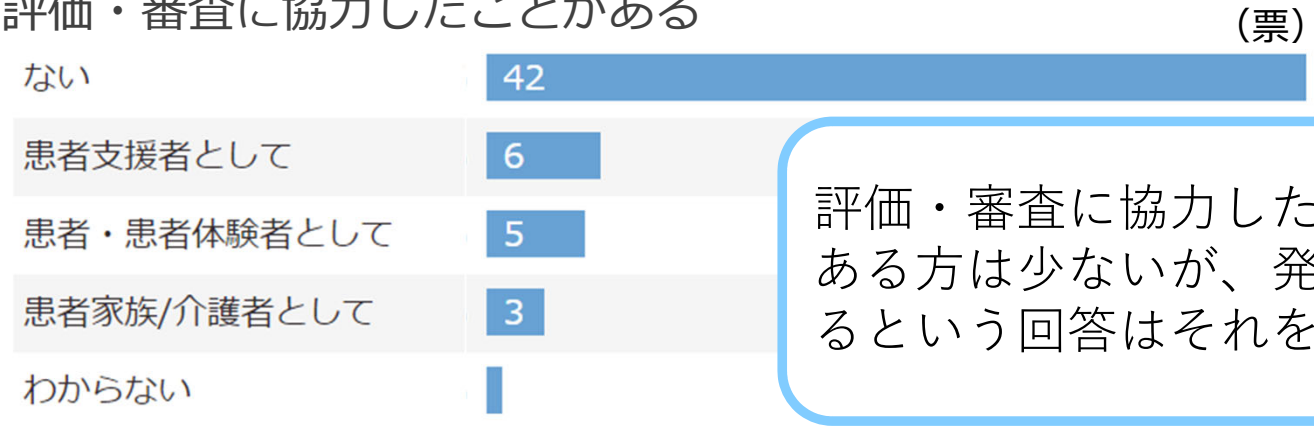
研究を提案したり意見を
伝えたことがある方は少ない

回答：57名

J-SUPPORT
Japan Supportive, Palliative and Psychosocial Oncology Group

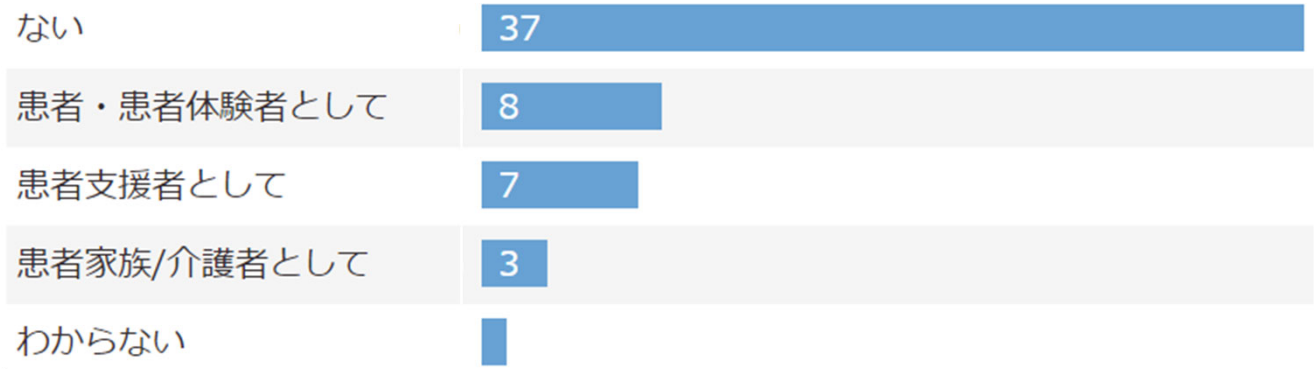
3.臨床研究・臨床試験に参加（協力）したことはありますか？ ある場合、参加（協力）されたお立場もご回答ください。 （複数回答可）

3-3.研究の評価・審査に協力したことがある



評価・審査に協力したことが
ある方は少ないが、発表したことがあるという回答はそれを上回っている

3-4.発表をしたことがある（アンケート調査や活動報告など）

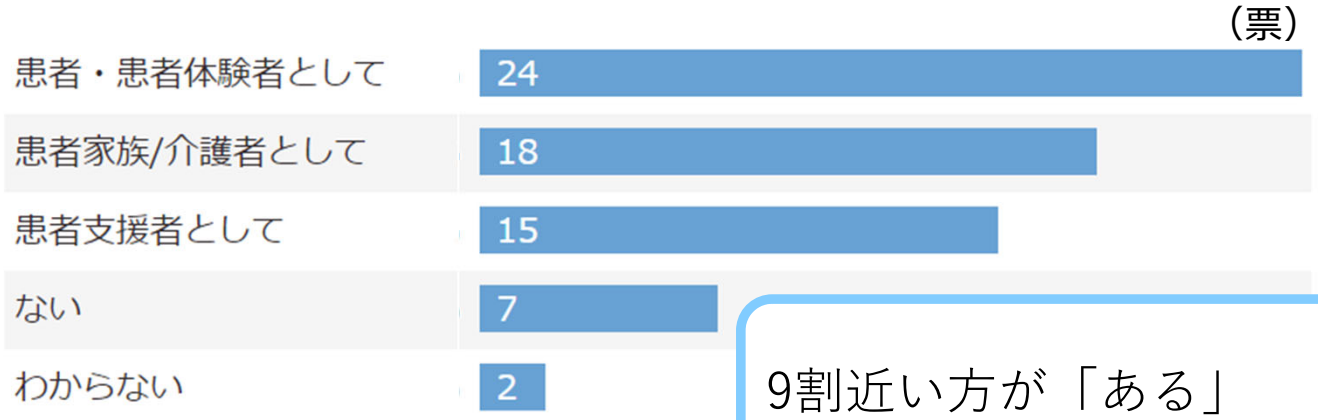


回答：57名

J-SUPPORT
Japan Supportive, Palliative and Psychosocial Oncology Group

3.臨床研究・臨床試験に参加（協力）したことはありますか？ ある場合、参加（協力）されたお立場もご回答ください。 （複数回答可）

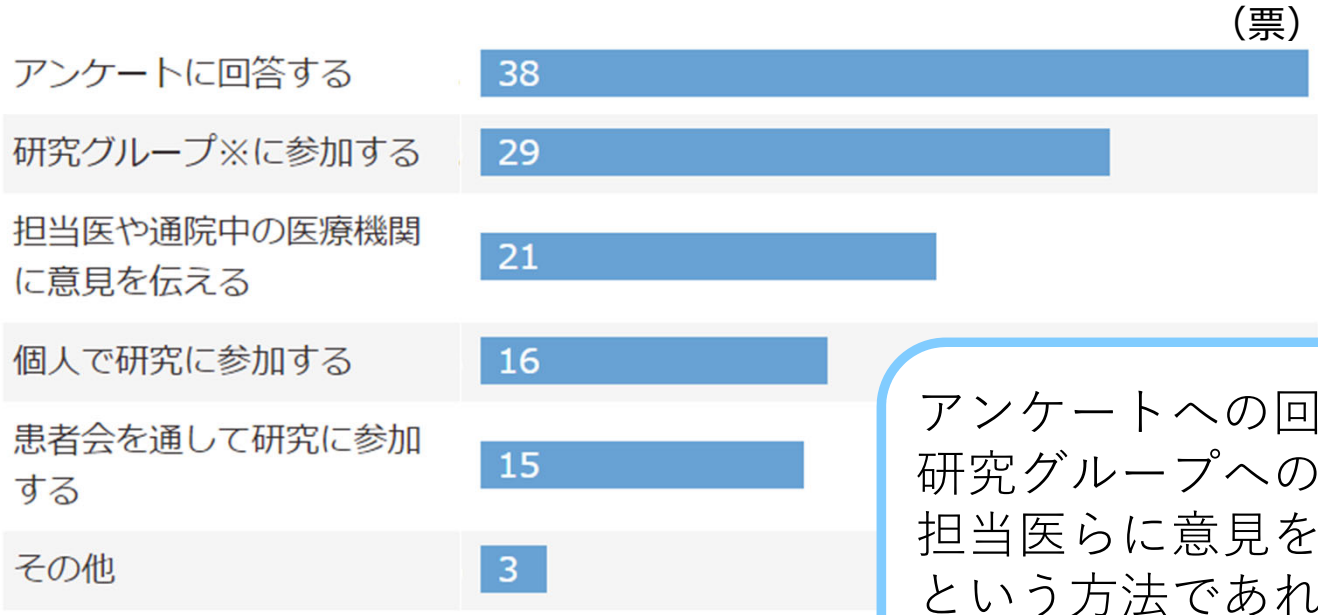
3-5.見聞きしたことがある（学会や論文、ニュース、専門家の話など）



9割近い方が「ある」

回答：57名

4.どのような方法であれば研究に参画したいと思いますか。 （複数回答可）

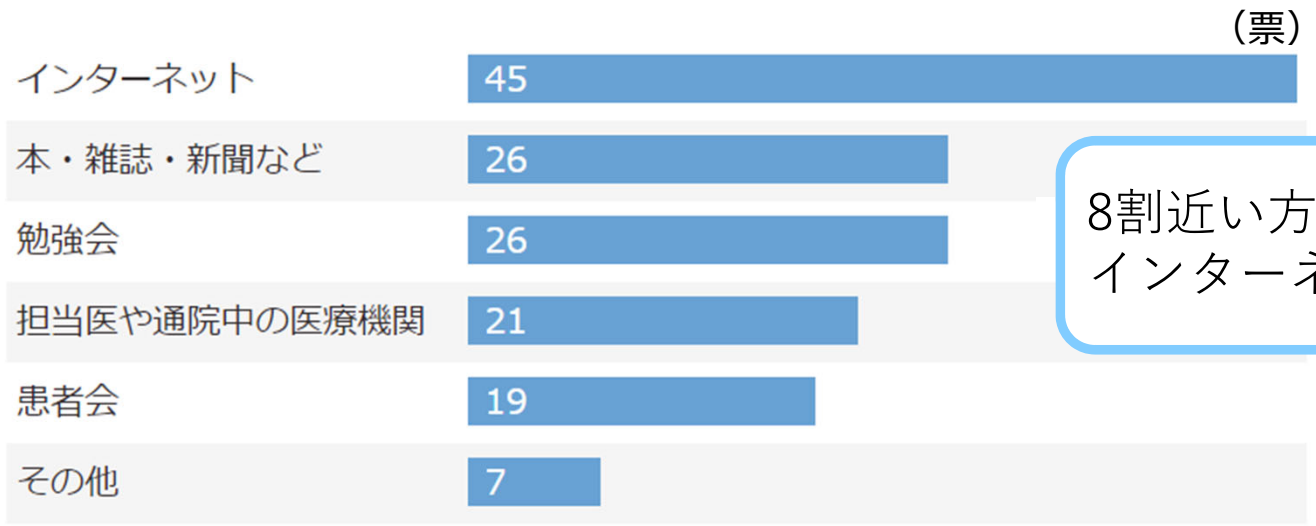


アンケートへの回答、
研究グループへの参加、
担当医らに意見を伝える、
という方法であれば、半数以上の方が参画したいと回答

回答：57名

J-SUPPORT
Japan Supportive, Palliative and Psychosocial Oncology Group

5.普段医療や研究に関する情報をどこで手に入れていますか。（複数回答可）



8割近い方が
インターネットを使用

回答：57名

「インターネット」とお答えになった方
よく閲覧するサイトを教えてください。

・がん情報サービス
・国立がん研究センターHP
・がん関連の学会HP
・オンコロ　　など

J-SUPPORT
Japan Supportive, Palliative and Psychosocial Oncology Group

アンケート結果は以上となります

ご回答ありがとうございました

J-SUPPORT
Japan Supportive, Palliative and Psychosocial Oncology Group